

中心市街地活性化拠点施設
(仮称) 市民交流プラザ整備実施計画 (案)
作成の経緯

令和元年 12月23日 (月)

中心市街地活性化拠点施設に関する市民、団体からの主な意見

【主な意見聴取先】

市内商工団体、商店街役員、企業労働組合、子育て支援施設利用者、子育て支援施設関係者、ボランティア団体、高校生・大学生、市民活動団体など

●若者世代（高校生・大学生・大学院生）

<令和元年7月～8月、全2回>

- ・ 飲食もでき、勉強できる場所。
- ・ 落ち着いて調べ、学習ができる場所。
- ・ 勉強するため、遅い時間まで開放されている場所。
- ・ Wi-Fi、フリースポットの充実。

ほか

●団体等

<平成31年3月～令和元年6月、全2回>

- ・ 調べて、勉強できる図書機能の充実。
- ・ 学びの拠点。
- ・ 天気にも左右されず、親子で遊べる空間。
- ・ 親子の居場所としての施設。
- ・ 外国語にも対応できる施設。
- ・ 子どものため、学びの場。

ほか

●子育て世代

<平成31年4月～令和元年5月、全3回>

- ・ 子育て世代をターゲットにした施設。
- ・ 子どもが1日中、体を使って遊べる場所。
- ・ 雨の日でも遊具で遊ぶことができる場所。
- ・ 短時間でもいいので一時預かりサービス。
- ・ 子育てから社会復帰のための就職情報。
- ・ 教育情報や地域情報が手に入る仕組み。
- ・ 駐車場は、広いスペース。
- ・ 子どもたちが伝統文化に触れられる場所。

ほか

●社会人

<平成31年2月～令和元年6月、全3回>

- ・ 県外、市外の人へ移住・定住促進情報発信。
- ・ 会議室や映像作品を観られる場の増加。

ほか

■中津川市図書館機能検討委員会での検討

【市図書館機能検討委員会】

図書館の老朽化や手狭さといった課題の解決に向けて、図書館事業に関わる団体や地域等の代表からなる委員会を設置、求められる図書館機能等について意見聴取

【会議の開催日程、内容】

第1回	令和元年	7月	4日	(木)	現在の中央図書館の現状と課題について
第2回	令和元年	8月	27日	(火)	全国の先進事例、求められる図書館機能について
第3回	令和元年	9月	24日	(火)	全国の先進事例、求められる図書館機能について 蔵書冊数・延床面積規模の目安について
第4回	令和元年	10月	29日	(火)	図書館機能に関する検討報告書（案）について

【視察、意見交換会等の開催状況】

- ・令和元年 7月26日（金） 先進図書館視察 愛知県田原市図書館
- ・令和元年 8月 9日（金） 高校生大学生など若者のワークショップ
- ・令和元年 9月18日（水） 図書館サポート団体等との意見交換
- ・令和元年 9月26日（木） 中央公民館友の会との意見交換
- ・令和元年10月15日（火） 中津川市文化協会役員との意見交換

■中津川市図書館機能検討委員会での検討結果

【求められる図書館機能について】

■全スペース共通

- ・すべての市民が安心して利用できるユニバーサルデザインの採用
- ・開放的で利用しやすい雰囲気漂う施設空間
- ・情報化やグローバル化の時代に対応した設備
- ・安心して自動車が止められる駐車場と動線計画の検討
- ・まちの景観への配慮と中津川市の風土を発現する設計

■各スペース

- ・見通しがよく、統一感とデザイン性がある使いやすい書架空間
- ・子どもたちが本に親しみ、楽しく過ごせる空間
- ・若者のライフスタイルや感性に合わせた空間
- ・静かに集中できる学習スペース
- ・くつろいでリラックスできる情報収集空間
- ・市の歴史、文化、地勢、自然などに関する情報発信
- ・利用者の様々な相談に対応するサービスカウンター
- ・効率的に空間を活用した蔵書スペース
- ・多目的かつ柔軟に活用できるスペース
など

【図書館の蔵書冊数と延床面積の目安について】

■蔵書冊数の目安 約235,000冊（市合計 約350,000冊）

■延床面積の目安 約3,600㎡（市合計 約3,800㎡）